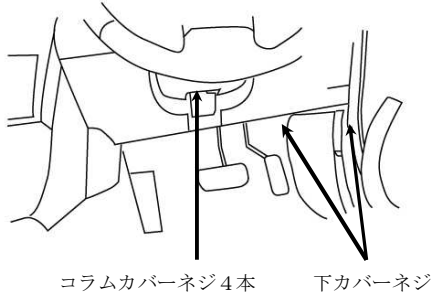


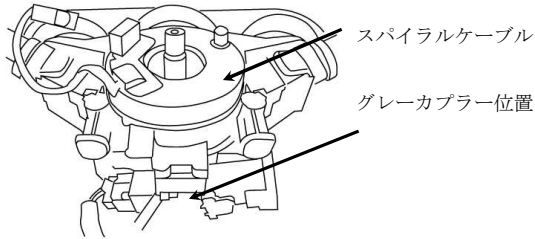
3-3 ハンドル・コラム・コラム下カバー取り外し



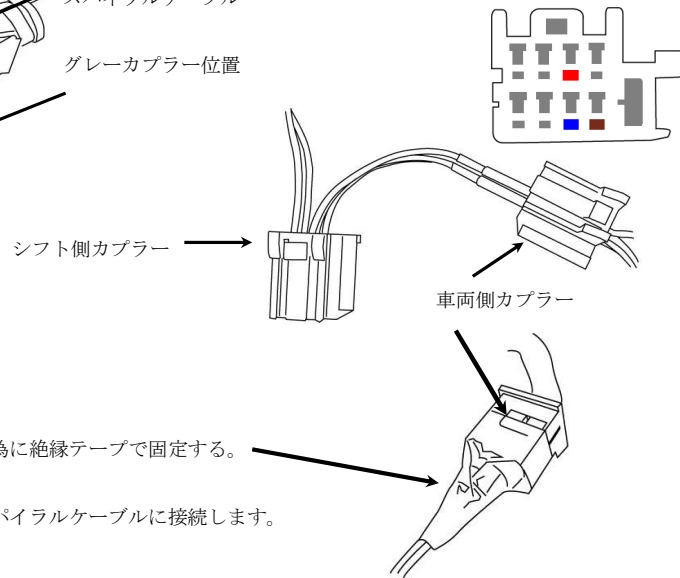
- ① 別紙取り説を参考にハンドルを取り外します。
- ② コラム下カバー取り外し
スカッフプレートを外し、アクセルペダル横のカバーを外すとコラム下カバーの取り付けネジがその他に矢印の部分にもあります。下カバーには各種コネクタやボンネットリッドワイヤーがあるが作業がやり難い場合は全て外して下さい。
- ③ コラムカバー取り外し（下側のみ）
コラムカバー下側からネジを4本外し、コラムカバー下側のみ外します。

3-4 シフト側配線カプラー取り付け

- ① スパイラルケーブル下のグレー配線カプラー（向かって右側のカプラー）にシフト側から引いたグレー配線カプラーを割り込ませる。



- ② シフト側カプラーから出ている配線を、純正カプラーに接続する。配線が出ている場所と同じ位置に接続しますが、下記の図の接続位置の配線色を参考にして下さい。



- ③ 配線抜けや、ショートを防ぐ為に絶縁テープで固定する。
- ④ シフト側グレーカプラーをスパイラルケーブルに接続します。

3-5 プラス電源接続

- ① 回路付き専用ハーネスから出ている赤色の線を、付属のエレクトルトップを使用してイグニッション電源に接続します。イグニッション電源はテスター等を使用して判別してください。

注：シフト側からスパイラルケーブルまで引いた配線をビニールテープ等用いて他の配線などにくくりつけまとめてください。配線が弛んだ状態等は、接触不良や擦れてショートの原因になる場合があります。

3-6 コラムカバー等の取り付け

- ① コラムカバー等外した物を、外した手順と逆に取付を行ってください。

NISSAN フェアレディーZ (Z33)
ステージア (M35 M/C前用)
スカイライン (V35 5AT用)

パドルシフターKIT NEO PAT.P 取り付け説明書

0120531

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。
本製品は自動車の操舵にかかわる重要な部品です。
必ずご使用前に本書を良くお読みください。

ご使用、お取り付けの前に

- ・ 本製品はスポーツシフト機能が搭載されているオートマチック車両にのみ使用が可能です。
- ・ 純正ハンドルに装備されている機能はホーン以外使用できなくなります。
- ・ 誤った取り付けや取扱いで車両等を破損又は事故等を起された場合に付いて弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ ステアリングは重要保安部品に該当いたしますので、しかるべき知識、技術をお持ちのカーショップ、販売店での取り付けを強くお勧めいたします。
- ・ ダミーハーネスを使用しても一部の車両でエアバックの警告灯が消灯出来ない、また後日点灯してしまう場合があります。100%の消灯を保障できるものではありません。ご了承ください。
- ・ シフトチェンジの酷使にご注意ください。トランスミッションの寿命に影響する場合があります。A/Tフルードの交換も定期的に行い、管理に注意を払ってください。
- また、本製品を装着されている場合、A/Tミッションの故障時、自動車ディーラーで修理を受けられない場合が想定できます。本製品は基本的には純正のシフトスイッチと同様の回路を再現したものです。修理に関するリスクはユーザー様の自己責任としてご理解ください。
- ・ 別紙のエアバック取り付け注意事項をお読みになってから作業に入ってください。
- ・ パドルとウインカーレバー等の間隔が狭く感じる、又は純正のハンドル位置より20mm~30mm手前にオフセット（車種により異なります）されますが、それにより運転に不具合があると思われる場合はご使用を中止してください。
- ・ パドル電気スイッチは消耗品です。10N前後の力で作動しますので、この範囲内で丁寧に操作して下さい。30N以上の力で操作すると破損する恐れがあります。スイッチの交換作業は有償対応です。

⚠️ パドルプレートは丸みを持たせて製作しておりますが、強いキックバック、あるいは事故等の衝突時、直接の強い打撃等で手に怪我をする恐れがあります。充分ご注意ください。

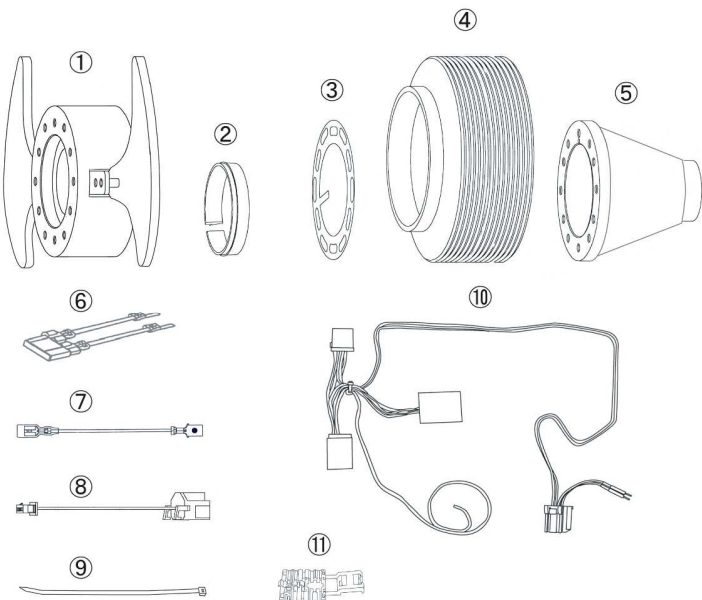
⚠️ パドルプレートの止めネジが緩むと不意にパドルが外に移動し、操舵に支障をきたす恐れがあります。日常の運行前点検で常にネジの緩みが無いかご確認ください。

上記事項がお客様のご意向に沿わない場合は、お買い求め頂いた販売店又は弊社までお問合せください。お問合せの結果ご返品いただく場合はお買い上げの状態のまま販売店にご相談ください。（ご返品の際に送料をご負担いただく場合がございます）

1 使用目的

- 純正のシフトレバーに付属されているスポーツシフト機能を、パドルタイプのスペーサーと、カプラーオンの専用ハーネス回路を用いる事でハンドル上でのシフト操作を可能にするKITです。別途スポーツタイプステアリングホイールが必要です。

2 内容物



| No | 部品名 | 数量 | No | 部品名 | 数量 |
|----|---------|----|----|-----------------|----|
| ① | パドル本体 | 1 | ⑦ | アース線① | 1 |
| ② | カットリング | 1 | ⑧ | 車種別ハーネス(中間カプラー) | 1 |
| ③ | アースリング | 2 | ⑨ | タイラップ | 1 |
| ④ | ボスカバー | 1 | ⑩ | 回路付き専用ハーネス | 1 |
| ⑤ | ショートボス | 1 | ⑪ | エレクトルタップ | 1 |
| ⑥ | ダミーハーネス | 1 | | | |

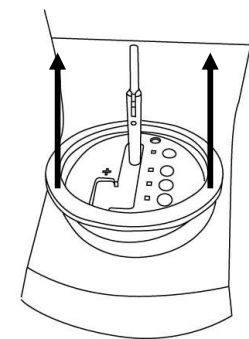
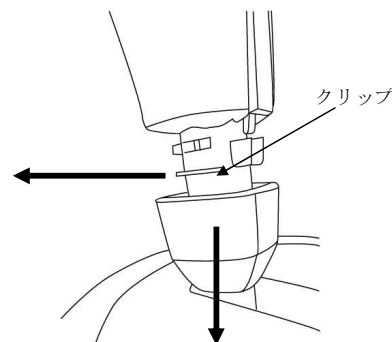
3 装着作業

純正ステアリングホイール・エアバックモジュールの取り外しは、各自動車メーカーの整備解説書に準じて作業してください。

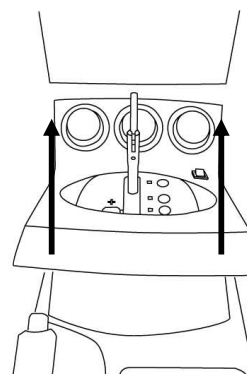
また、同封のエアバック装備車に対する取り付け注意事項をよくお読みになって純正ハンドルを取り外してください。エアバックモジュールを取り外す際は、付属のトルクスレンチを使用してください。ショートボスの裏面と純正ハンドル裏面とをよく比較し、相違なく確実に適合しているか確認してください。誤った適合で無理にお取り付けすると車両を破損するばかりでなく、事故等にも繋がる恐れがあります。ボスのお取付は別紙取り付け説明書を参考に行ってください。

3-1 シフト周り取り外し (注: 図はZ33用ですが、他の車種も基本的作業は変わりません。)

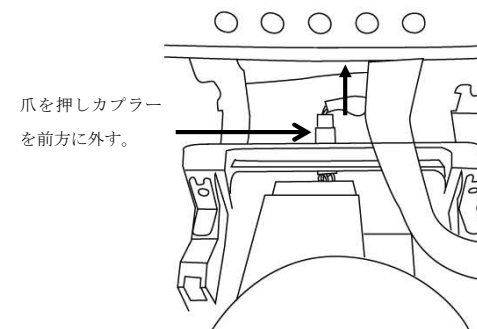
- シフトノブ下のカバーを下げ、ノブを止めているクリップを前方に外せばノブが引き抜ける。
- シフトパネルリングを上を持ち上げ取り外す。



- シフトパネルカバーを手前から上を持ち上げ取り外す。

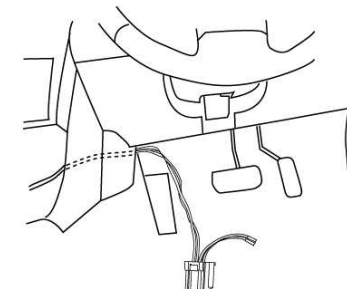
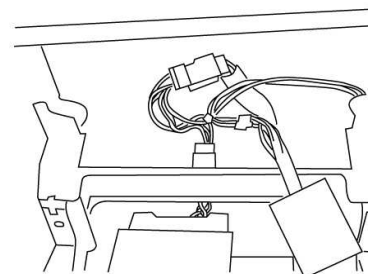


- シフト奥の下側にある、シフトハーネスと車両側ハーネスとを接続しているカプラーを外す。L字の尖った工具で爪を押しながらカプラーを抜けば、比較的簡単に出来ます。



3-2 付属の回路付き専用ハーネスを外したカプラーに割り込ませる。

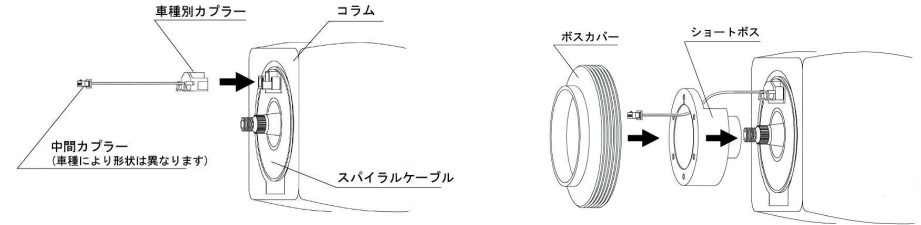
- 専用ハーネスを接続したら、回路が入っているBOXをカプラー等にタイラップで動かないように固定し、グレーのカプラーはセンターコンソール右側を通し、運転席の足元まで出します。また赤い配線も動揺にし、後工程でイグニッション電源に接続します。



3-7 ショートボスの取り付け

- ① 付属の車種別カプラーをスパイラルケーブルに接続する。
- ② ショートボスの TOP マークを上にして取り付ける。締め付けトルクは $3.0\text{ N}\cdot\text{m}$ ホーン配線はボスの中を通す。

注 スパイラルケーブルには回転制限があります。
絶対に空転させないで下さい。

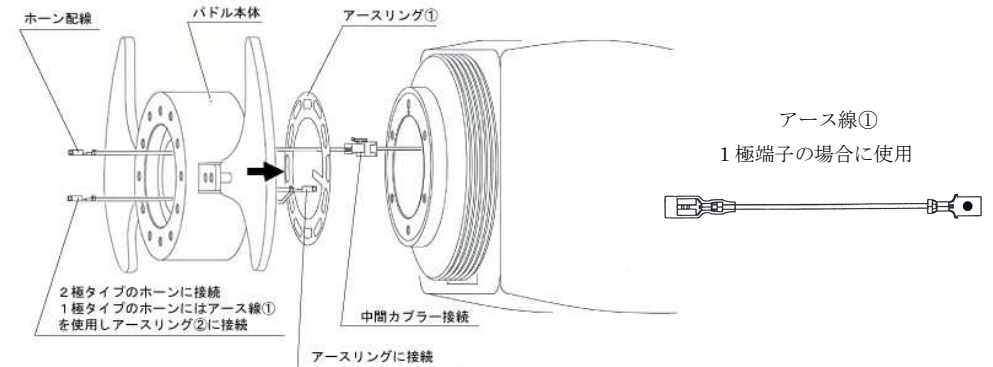


エアバックカプラーにはダミーハーネスを取り付けてください。極性はありません。巻末の別紙資料を参考に処理し、ボスの中に引き込んでください。引き込めないカプラー形状の物はボス本体外周に巻きつけてテープで固定しボスカバーを取り付けてください。

3-8 パドル本体とハンドルの取り付け

アースリングをパドル NEO 本体とボスの間に挟んでください。ホーンボタンの端子数によりアース線を選び接続してください。パドルから出ている中間カプラーを接続します。パドルプレートは、尖っている方を上向きに取り付け、ハンドル径やお好みにより位置を調整してください。

また、付属の+ (UP・右パドル)・- (DOWN・左パドル) ステッカーを任意の位置に張ってください。



製造・販売元

株式会社ワークスベル

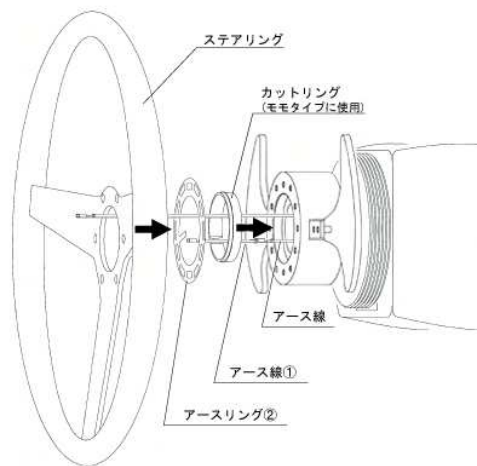
〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email : support@worksbell.co.jp

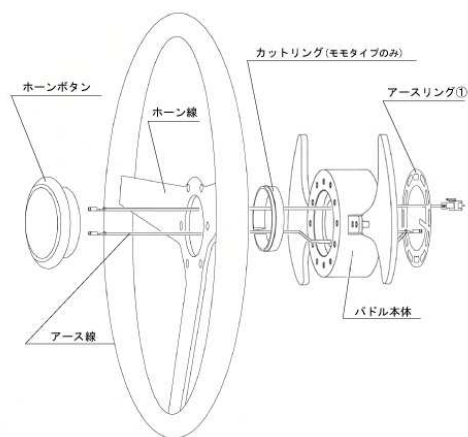
URL : http://www.worksbell.co.jp

・ ホーン端子一極タイプ



※ アース線①を使用して、端子をくの字に曲げたアースリング②にホーンボタン本体のアースが取れる部分を接触させてください。

・ ホーン端子二極タイプ

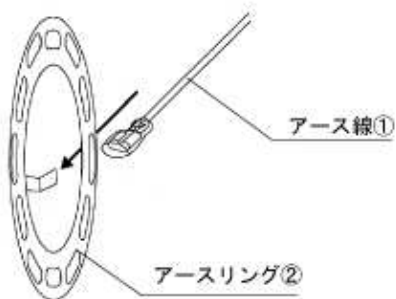


※ 二極タイプにはアースリング②は使わず、アース線のままホーンボタン裏の端子に接続してください。

○付属のネジを使用してハンドルを取り付けてください。

TOP マークを上にして、ステアリングとボスの間にパドル NEO 本体を付属のボタンネジを使って取り付けます。締め付けトルクは 3N・m です。

注：車種やハンドル形状により異なりますが、純正のハンドル位置より約 20 mm 手前にオフセットされます。ご了承ください。

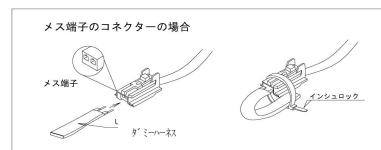


4 取り付け確認及び注意事項

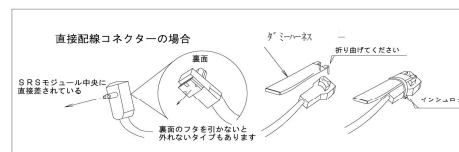
- 右パドルでシフトUP・左パドルでシフトDOWNに設定されています。お取り付けが終了しましたら、走行の前に、ウインカーのリターン・ホーンの動作・パドルの動作・ハンドルボスの取り付け等を必ず確認してください。

注：UP・DOWN 同時に操作しても問題は無いはずですが、極力同時に操作しないで下さい。弊社でのテストでは問題ありませんでしたが、長時間の同時操作等で車両側回路の故障・AT の故障・コンピューターの誤作動等予期せぬ事態が発生しても、弊社では責任を負えません。それぞれを単独で A/T がチェンジする反応速度以内で丁寧に操作してください。また本パドルシフターは、純正装着されているスポーツシフトのスイッチングをハンドル上で再現した物ですので、純正スポーツシフトと同等の性能です。

別紙資料



スパイラルケーブルから SRS エアバッグモジュールへの配線にコネクタがあるもので、スパイラルケーブル側のコネクタがメス端子を使用しているタイプです。



スパイラルケーブルから SRS エアバッグモジュールへの配線にコネクタが無く、SRS エアバッグモジュールの裏側中央に直接差し込まれているタイプです。

※端子の折り曲げは 1 回しか行わないでください。数回折り曲げを繰り返しますと折れる事があります。

※すべてのタイプで、接触不良が無いように確実に固定して下さい。必要であればビニールテープ等を用いてください。接触不良があると SRS 警告灯が点灯又は点滅します。※処理の終わった SRS エアバッグコネクタ及び U ターンハーネスはハンドルボスの中に引き入れなくても結構です。ボスのまわりのボスカバー内側に巻くように収納し、異音がないようにテープ等で固定してください。※お車の電流特性により、正確に配線されていても警告灯が点灯（点滅）してしまう場合がございます。この場合、ディーラー等で診断器をかけないと消灯できない事があります。ご了承下さい。